

まちづくりの市民活動 支援します

市民の主体的な参画によるまちづくりを推進していくため、市民の自主的かつ公益性のある活動を行う団体に補助金を交付し、支援します。

○補助対象団体

次に掲げる全てに該当する団体

- ・5人以上の構成員を有し、代表者及び主たる構成員が神崎市民である団体
- ・神崎市内に事務所を置き、かつ市内で活動している団体
- ・政治活動、宗教活動を主たる目的としない団体
- ・定款、規約又は会則を有し、自主的かつ積極的にまちづくり活動を推進する団体

○補助金の額

- ・補助対象経費の2/3以内とし、20万円を限度(ただし、予算の範囲内とする)
- ・1団体への補助は3年間を限度

○補助対象活動

地域の活性化、市と協働のまちづくりに貢献する公益性のある活動

例えば、

- ・地域のイメージアップを図るもの
- ・地元産品を活用し、地元産業の活性化を図るもの
- ・地域の自然及び歴史環境を活用したもの

など

○応募締切日 4月30日(木)

○申請書設置・提出先

- ・神崎市役所 市長公室
 - ・千代田総合支所 総務企画課
 - ・脊振総合支所 総務企画課
- 市のホームページにも掲載しています。



○問い合わせ先

神崎市役所 市長公室 ☎ 37-0102



▲竹栄会を立ち上げた7人の侍

その第一弾として、憩いの家で「竹栄祭」を開催したところ
 神崎町竹の七地区(猪面・伏部・柏原・川寄・利田・野田・野寄)の公民館長が手を携えて、地域を元気にしようと立ち上がり、竹栄会を結成しました。
 会では、竹地区に居住する子どもからお年寄りまでの全ての方が、地区内の融和と協調、繁栄を図ることを目的に年間を通して取り組みを展開してきました。

「竹栄会ふれあい交流事業」

竹栄会(代表 新井 豊)

平成20年度 まちづくり市民活動支援事業事例報告

子どもからお年寄りまで約130人が参加し、「佐賀にわか」の実演やカラオケ大会などで大いに賑わいました。会場では、参加者同士が「元気にしとったかんだ」「久しぶりやったな」となど声を掛け合い、友好を深める場面も見られました。

第二弾は、ふるさと探訪ウォーキングを開催し、約1000人の参加により、ウォーキングを楽しみながら、「岩田台場」や「丸山前方後円墳」の史跡探訪や日の隈山頂での「大声絶叫大会」などを行いました。

第三弾は、神崎町B&G海洋センター体育館で、ミニバレーボール大会を開催し、選手・応援団の約100人が集まり、さわやかな汗を流しながらレクリエーションスポーツを満喫しました。

一つの集落では参加者やスタッフまた予算の面で苦慮する部分が多いのですが、竹地区(七集落)で協力し合同開催することで、今後も継続して地域の活性化に向けた取り組みが展開できるものと考えています。

地域が元気を出せば、市全体も元気になります。知恵と汗を出しましょう。

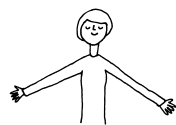
有料広告

有料広告

★安心・快適★

トイレ
シャワー付きトイレにして手摺りを取付けたり、安全で素敵な空間に。

お家の「リフォーム」



お風呂
お掃除カンタン♪冬でもあったか快適お風呂に!

アフターメンテナンスもお任せ下さい! お見積りは無料。何でもご相談下さい!

≡ (株) プレースホーム TEL 0952-52-7777

乳がん・骨粗しょう症検診は、予約が必要です

がん検診は、神埼市国民健康保険加入者以外の方も受診していただくことができます。

乳がん・骨粗しょう症検診は、検診の精度管理のため、一日あたりの受診可能人員に制限があるため、基礎調査票の記入とは別に希望日程の予約をお願いします。



◆骨粗しょう症検診（要予約）

○対象者

平成21年3月31日現在で、
64歳、69歳の女性の方

○とき・ところ

4月12日(日)
4月17日(金)(夜間)

神埼町保健センター

◆乳がん検診（要予約）

○対象者

平成21年3月31日現在で、39歳以上の女性の方

昨年乳がん検診を受けられた方を除く。

○とき・ところ

4月12日(日)～18日(土)

…神埼町保健センター

4月21日(火)～25日(土)

…千代田町保健センター

4月26日(日)…脊振総合支所

○申込締切日 4月8日(水)

詳しくは、受診票と一緒に送付するチラシをご覧ください。

○申込・問い合わせ先

神埼町保健センター

☎511234

各種健診世帯別基礎調査について

3月に全世帯(20歳以上の全市民の方)を対象に各種健診世帯別基礎調査(希望調査)を実施しました。

まだ提出されていない世帯がありましたら、**早急に神埼町保健センターまでご提出ください。**

また、転入などで基礎調査票が届いていない世帯の方で健診を希望される場合は、神埼町保健センターまでご連絡ください。

皆さまの意見を市政へ

市民の皆さまの意見を広くお聞きするため、意見箱を設置しています。

次のような意見がありましたので、紹介します。

皆さまからいただいた意見を大切にしながらよりよい神埼市に向けて取り組みます。

【ご意見】(一部抜粋)

土地改良区の合併について

土地改良区の合併について意見をしましたが、あれから1年以上が経過したにもかかわらず、組合員には動きが全く見えてこない。

【回答】

市としては、神埼町と千代田町の土地改良区が合併することが、事務経費の削減と効率的な運営を図ることができると考えます。土地改良施設の一元化による効率的な維持管理をすることは、農家負担の軽減と住民サービスの向上につながりますので、将来の合併を踏まえ、平成19年度から両土地改良区に対し、市行政業務との連携を実施しているところです。

両土地改良区では、平成19年度から平成20年度の2カ年にわたり佐賀県土地改良事業団体連合会を窓口として、県の佐賀県土地改良区組織運営基盤強化推進事業を実施し、合併に向けた取り組みを積極的に推進されています。

本事業は、合併へ向けた調整事業で、佐賀県はもとより、神埼市・佐賀県土地改良事業団体連合会・両土地改良区の正副理事長を会員とする委員会、関連機関の事務局を会員とした幹事会、また、両土地改良区の理事会等で合併に向けて前向きに協議が進められています。

当初は、平成21年4月1日を合併目標として協議が進められていましたが、千代田町土地改良区では、「合併までの期間が短く調整が難しい。」との意見があり、協議の結果、平成21年1月の委員会で、合併目標が平成22年4月1日に変更されました。その委員会の中で、佐賀県から平成23年4月1日に両土地改良区が合併した場合は、統合再編整備事業(国1/2・県1/2)で、土地改良区の付帯施設の整備を図ることができる可能性がある旨の指導がありました。このことから、合併目標について、両土地改良区の協議によ

り、平成23年4月1日に予定変更されています。

今後は、県からの指導も仰ぎながら、調整が図られますが、市においても全力で合併に向けて取り組んでいきたいと考えています。ご理解・ご協力をお願いします。

《担当》

神埼市役所 農林水産課
☎3710106

皆さまの声を
お聞かせください！

夜の市長室

3月は、千代田総合支所で行い、3組(3人)が来庁されました。

○今後の予定

とき	ところ
4月7日(火)	脊振総合支所
5月26日(火)	神埼市役所

午後6時から8時まで
※1人30分程度でお願いします。
※6月は、都合により休みます。
※電話予約は行っていません。
受付は、当日来庁されてから
お願いしています。

◎問い合わせ先

神埼市役所 市長公室
☎3710088

平成 20 年度

いきいき大学全講座修了!

平成 20 年度のいきいき大学受講申込み者数は、497 人。14 講座の延べ受講者数は、4,250 人。毎年延べ約 4,000 人程度を受講者数を誇るいきいき大学は、神埼市の素晴らしい文化です。

パーフェクト賞(全 14 講座を受講)を受賞された方は、昨年度の 2 倍近い 45 人でした。

平成 21 年度も奮ってご入学ください。お待ちしております。

○多年連続パーフェクト賞受賞者 (敬称略)

3 年連続		2 年連続	
古賀ミヨシ	神 埼 町	田代 和子	神 埼 町
永田 徳子		多田ヨシ子	
永原 文子		田原 紘子	千代田町
兵働己登子		中村 絹子	
木塚 春美		池田 トメ	脊 振 町
木塚スナホ	千代田町	古賀さんは、最高齢(90歳) 木塚さんは、ご夫婦での受賞となりました。	
大橋タツ子			
溝田チエ子			

※修了証(8 講座以上受講)を受け取られていない方は、次の窓口に保管していますので、お受け取りください。

- ・脊振公民館
- ・神埼市中央公民館
- ・千代田総合支所内 社会教育課

○平成 21 年度受講申込み受付開始

・4 月 6 日(月) ~

○開校式および第 1 回講座

- ・と き 5 月 21 日(木) 10:00 ~
- ・と ころ 神埼市中央公民館



▲パーフェクト賞受賞者の皆さん

◎問い合わせ先 神埼市教育委員会 社会教育課 ☎ 44-2731

新緑の九年庵と王仁神社
おふるまいウォーキング

新緑の九年庵の特別公開、竹原地区での湯茶接待など楽しみいっぱいのウォーキングです。

○と き 4 月 19 日(日)

○コース(12km)

神埼駅 ~ 吉野ヶ里歴史公園 ~ 王仁神社(竹原) ~ 九年庵 ~ 仁比山神社 ~ 神埼駅

○受付時間 8:30 ~ 11:00

○受付場所 JR 神埼駅 北口

○参加料 無料

九年庵への入園には、美化協力金(300 円)が必要です。

◎問い合わせ先

神埼市役所 商工観光課

☎ 37-0107

はり灸等施術券について

70 歳以上の方の心身の健康保持を目的に、はり灸等施術券を交付しています。

手続きには本人と確認できるもの(健康保険証など) 印鑑が必要です。

○はり灸等施術券(年間 18 枚) 施術 1 回につき 1,000 円分を助成

◎交付場所及び問い合わせ先

神埼市役所

総合窓口及び高齢障害課

☎ 37-0111

千代田総合支所 市民福祉課

☎ 44-2167

脊振総合支所 市民福祉課

☎ 59-2111

の各障害者手帳をお持ちの方

- ・療育手帳 A
- ・精神障害者保健福祉手帳 1 級
- ・身体障害者手帳 3 級かつ療育手帳 B

○対象者

- ・身体障害者手帳 1 級、2 級

市では、重度心身障害者(児)の生活圏の拡大と社会参加の促進を目的に在宅で次の障害者手帳をお持ちの方を対象に福祉タクシー利用券を交付しています。

福祉タクシー利用券について

ただし、自動車税(普通、軽自動車)の減免を受けられていない方は、助成対象外です。所得制限があります。

○問合わせ先

神埼市役所 高齢障害課

☎ 37-0111

千代田総合支所 市民福祉課

☎ 44-2167

脊振総合支所 市民福祉課

☎ 59-2111

ひのえおおた
⑥ 丙太田 <千代田町>

人口 234 人、世帯数 73 世帯

丙太田は、城田地区の中心にあり、国道 264 号線が東西に走っています。

地区周辺には、千代田総合支所をはじめとして、農協、郵便局、はんぎーホール、病院、コンビニ、そして小学校などが集まっていることから、近年、新興住宅が増えています。

地区の主な行事は、農業に関する催事を中心に、5月・9月のおこもり、8月の綾部さん参り、10月の英彦山参り、12月の村祭りなどがあります。

少子高齢化・混住化が進む中、個々の絆を大切にす活力ある、住みやすい地区作りに取り組んでいます。



▲丙太田神社

おおの
⑧ 大野 <千代田町>

人口 130 人、世帯数 39 世帯

大野は、千代田町の東に位置し、北側に県道佐賀・八女線、南側に旧佐賀・八女線、東側に国道 385 線が通っています。道路の整備により、交通量も増え、集落の様子も一変しました。

地区では、カラオケなどのサークル活動や、4月の観音様茶講、9月の敬老会、10月の氏神様のおこもり、12月のしめ縄作りなどの地区行事を行っています。町民体育大会では、中国人農業研修生も一緒に参加し、住民との交流も図られています。

また、美化活動として、草刈り、水路清掃など、住民全員参加で取り組んでいます。



▲しめ縄飾り

くらど
⑤ 蔵戸 <神埼町>

人口 121 人、世帯数 33 世帯

蔵戸は、神埼町の南東端に位置し、南北に流れる田手川と田園に囲まれた自然豊かな地区です。

地区の名前は、蔵戸城があったことや、集落に蔵が立ち並んでいたことなどに由来するといわれています。

住民は、地区の中心にある若宮神社を大切に祭っており、12月上旬の神事を行なう村祭りや、元旦の家内安全・五穀豊穡を祈る行事などを行います。

またクラブの活動も活発で、老人クラブの花壇作りをはじめ、子どもクラブ、民謡、日舞と、集落改善センターは、年間を通しフル活用されています。



▲子どもクラブとの交流会

とうのかり
⑦ 東野ヶ里 <千代田町>

人口 456 人、世帯数 151 世帯

東野ヶ里は、北西部に千代田西部小学校を基点として南へ広がっています。ほとんどが農地で占められていますが、北側に「江見線」、東に「城島線」、南に諸富へ通じる「佐賀外環状線」と道路に恵まれており、住宅が増えています。

世帯の中で農家の占める割合は、約 25 世帯と少なくなっていますが、春秋のお籠り、11月のお日待ち、12月の霜月祭りなど、太陽、水の恵みに対する祈願と感謝祭を行っています。

昔からの住人と新しい人達との考え方に違いはあると思いますが、毎月の缶拾いなど、協力し合っているようです。



▲祈願・感謝祭を行う白髭神社

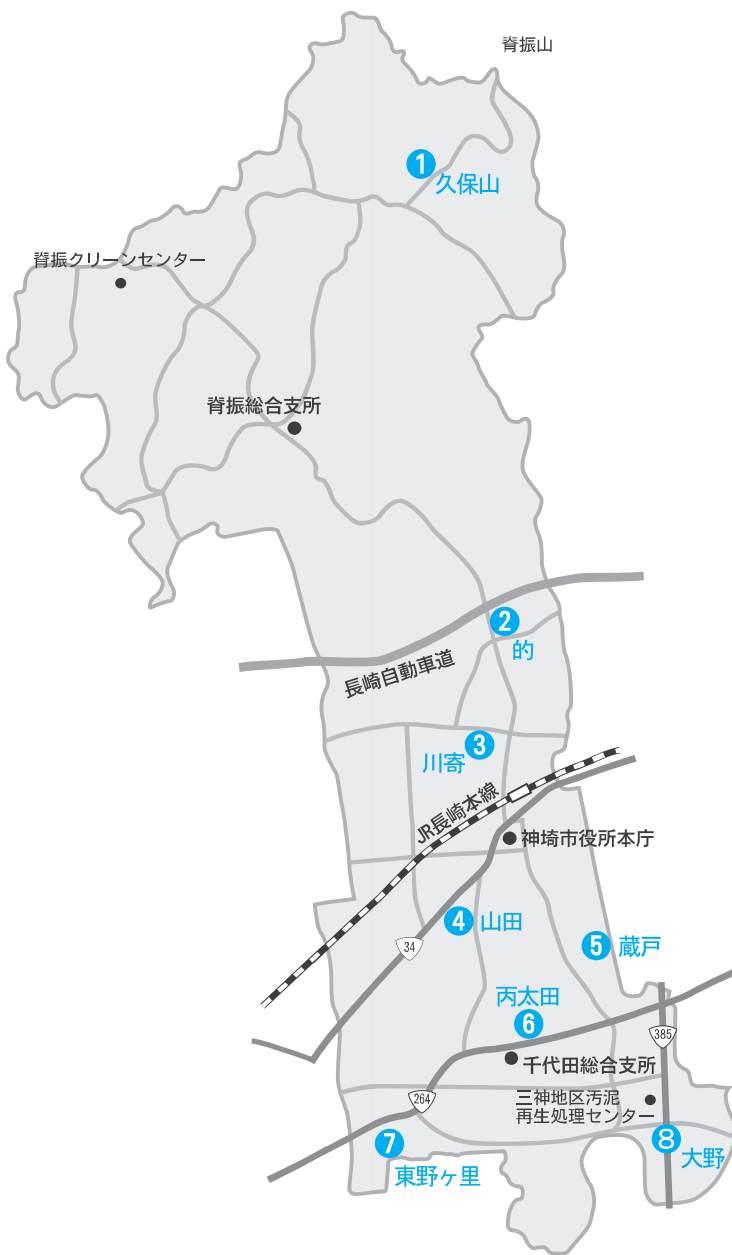
地区紹介 13



市民相互の理解と融和を図るため、市内121地区（神埼：63地区、千代田：49地区、脊振：9地区）を紹介しています。

今回は、8地区を紹介します。

※人口、世帯数は、平成21年2月末日の住民基本台帳のデータです。（施設などを含みます。）



いは
② 的 <神埼町>

人口 639 人、世帯数 195 世帯

的は、元は飯町の東北部にある小集落の地名でしたが、今は飯町を含む大集落になっています。

地区の名前は、日本書紀卷十一などにある「的臣」からきているといわれ、「上官も賢貴（サカノコリ）臣（佐嘉郡臣カ）を賜る」という記述などからも、この地が的臣の出自地が居住地であったといわれています。的は、日本最古の地名が現在まで残っている希少な地といえそうです。

また、サークル活動も活発で、的子どもクラブは、「子どもは集落の宝である」をモットーに各種スポーツ競技への参加や、伝統的な千灯籠や七夕会、花火大会などにも、老人クラブと一緒に活動しています。



▲「子ども花火大会」の一コマ

やまだ
④ 山田 <神埼町>

人口 146 人、世帯数 42 世帯

山田は、神埼橋の南西に位置し、国道 34 号線の南にあります。

主な行事には、佐喜神社（倭建命）の村祭りがあります。これは、12月第2日曜日に、地区の繁栄、家内安全、そして五穀豊穡を感謝するお祭りとして住民全員が参加し、親睦と融和を図るものです。

地区内の交流も盛んで、子どもクラブ、老人クラブによる芋苗植えや芋掘り大会、収穫祭など行い、ふれあいを深めています。

年末には、近づく正月を楽しみにしめ縄作りを行います。



▲佐喜神社（倭建命）の村祭り

くぼやま
① 久保山 <脊振町>

人口 241 人、世帯数 78 世帯

久保山は、神埼市の最北に位置し、城原川の源流地である脊振山の麓にあります。

名前の由来は、「窪山」からきているといわれ、田中、古賀ノ尾、伊福、一谷、犬井谷、白木、竜作の 7 集落が、市制開始と同時に集落合併して誕生しました。

地区には、弁財天を祭る脊振神社、シャクナゲ寺、茶祖栄西や役の行者等の石像、久保山キャンプ場ロッジ、脊振山麓習遊館、フランス飛行家ジャッピー遭難地などの観光名所や施設があり、四季を通じて多くの人々が訪れます。



▲弁財天を祭る脊振神社

かわより
③ 川寄 <神埼町>

人口 131 人、世帯数 37 世帯

川寄は、西郷地区の北東、そして、城原川のすぐ西側にあり、水とお米が美味しい長寿自慢の地区です。

また、地区のいたる所から出土する弥生土器や、奈良時代の官道跡があることから、古代から栄えていた様子うかがえます。

地区の中央にある田上神社の境内には、若宮神社、猿田彦の神、観世音菩薩などがあり、御神木の犬銀杏は、秋には金色に輝きます。

地区行事としては、櫛田神社の春・秋の祭りにあわせ、住民全員で大鳥居のしめ縄を作り、五穀豊穡と家内安全の祈願祭を行なっています。



▲田上神社の春まつりの準備